

議会日誌

- **8月**
 - 10日 石岡地方斎場組合議会定例会
 - 17日 議会運営委員会
 - 23日 議会運営委員会
 - 30日 議会運営委員会
 - 31日 全員協議会
 - 議会運営委員会
- **9月**
 - 8月30日～9月17日 第3回定例会
 - 17日 神立駅周辺地区整備調査特別委員会
 - 22日 石岡地方斎場組合議会臨時会
- **10月**
 - 4日 湖北環境衛生組合議会定例会
 - 5日～6日 茨城県南市議会議長会視察研修
 - 6日～7日 新治地方広域事務組合議員視察研修
 - 14日 全員協議会
 - 19日 霞ヶ浦大規模自転車道建設促進期成同盟会茨城県に対する陳情
 - 22日 新治地方広域事務組合議会定例会
 - 25日 茨城県市議会議長会臨時会
 - 29日 県市議会議長会議員研修会
 - 議会だより編集特別委員会
- **11月**
 - 1日 議会運営委員会
 - 2日 茨城県市議会議長会定例会
 - 3日 第6回かすみがうら祭参加
 - 5日 議会だより編集特別委員会

豆辞典



二元代表制

地方自治体では、執行機関としての長と議決機関としての議会議員を、住民が直接選挙で選ぶという制度をとっています。これを二元代表制といいます。

ともに住民を代表する長と議会が、住民の信任を基盤として、対等の立場で相互に牽制しながら均衡を維持することによって、公正な権限行使の実現を目指しています。

すなわち、長と議会はともに住民を直接代表する機関であるとともに、両者は並列対等の立場にあり、相互のチェック・アンド・バランスによる適切な行政運営が期待されます。

お知らせ

平成22年 第4回定例会のお知らせ

かすみがうら市議会第4回定例会は、11月22日(月)から開会予定となっております。会期日程については、お知らせ版に掲載いたします。

問い合わせ

詳しいことは、議会事務局へお問い合わせください。

電話 0299 (59) 2111 内線 1302

ホームページ <http://www.city.kasumigaura.ibaraki.jp/gikai/>

メールアドレス gikai@city.kasumigaura.ibaraki.jp



編集後記

医療費無料、手当、税率下げ、補償、報酬カット、行政改革など、現在の政治は票を得るために、不況の最中、実現が厳しい建設事業の推進などより、家庭に密着した課題をいたわり、自己の身を削って日本独特の自刃を美德に掲げる傾向にあります。その自刃に侘び寂びを感じる日本人は感受が強いものです。

私たちの役目は、その感銘した後の着目が必要で、誰も理解できていないはずの高齢化社会において、携帯電話、インターネット、デジタル家電、食材や娯楽の高級志向、さらには高度な医療技術など、昔よりバブル後で経費のかかる生活をしている私たち現役世代の補てんを税金で費やすばかりで、私たちの子どもたちの次世代に責任を持つことが、現役世代として正しい選択を出来ているのでしょうか？自分が生き長らえなければ、後世もへたつくれないという考え方もありますが、だとすればその経費のかかる生活を切り詰める努力が有るのでしょいか？それができるのであれば、行政に税金の運用を厳しく求める権利はあると思います。しかし十分に切り詰めができないのであれば、その努力責任を行政へ転嫁するということは、大人の社会人としての理性を保つことが必要です。その信託して投票する政治に責任と協調のバランスが将来にも備わっているのか？私たち現役世代だけで税金を食い潰すのか？税金の循環が縮小するか効果が持続できるのか？日本を、地域を再生するために今一度考えください。

不況で生活が苦しいからこそ、選挙となればみなさんの投票は、絶対棄権しないですと願うものです。私たち現社会の改善とともに、後世のためにも、みなさんのまちづくりの責任として投票を果たし、ご指導、ご鞭撻を当市議会にも頂きたいものであります。

議会だより編集委員 古橋 智樹